

フェアプレイストーリー 25人のテストジャンパー

前回掲載した「長野オリンピックジャンプ団体金メダル」には、もうひとつのドラマがあった

1998年
長野冬季五輪大会
ジャンプ団体



①

ジャンプ団体は
4人それぞれが2回飛んだ
合計で競われる

1	Austria	410.7
2	Germany	401.1
3	Norway	399.4
4	Japan	397.1
5	Finland	370.6
6	Switzerland	345.6

1回目を終わった時点で
日本は4位

②

そして2回目がスタートしたが…



雪も風も
さらに強くなっ
てますね

③

悪天候のため
競技を30分中断します



④

このまま再開できなければ
1回目の成績で競技は
成立だってよ

…ってことは日本は4位
メダルは絶望か



⑤

競技が再開できるかどうかは
25人のテストジャンパーが
ジャンプをして試すことにな
った

みんな！
1人でも失敗したら
中止されてしまう！



⑥

競技ができることを
俺たちのジャンプで
アピールするんだ！



⑦

連続で行くぞ!!
雪を固めて
滑りやすくするんだ!



⑧

雪でほとんど視界のない中
恐怖と戦いながら
彼らは次々と飛んだ



⑨

ジャンプできる
状況ではないのに…

戦っているのは
俺たち選手だけ
じゃないんだ…



⑩

競技を再開します

よし!

勝つぞ!



⑪

そして2回目
彼らの魂を受け継ぎ
日本は大逆転で
金メダルを獲得!!



⑫

25人のテストジャンパーに
胸上げされる原田選手——

全員のおきりめない
気持ちがひとつになっ
て金メダルに結びついた



⑬